

## 第 25 回保全セミナー 開催案内

<日時>2026年1月27日(火) 13時～17時(セミナー)、17時～19時(意見交換会)

<会場>東京大学 浅野キャンパス 武田先端知ビル・武田ホール／オンライン(Zoom)

<テーマ>原子力発電所の保全技術伝承

～過去の失敗等から学ぶ～

東日本大震災で長期間停止していた原子炉は、現在、PWRが12基、BWRが2基再稼働を果たし、定期検査を行いつつ運転を続けている。14基に続く原子炉の再稼働も準備されているところである。しかしながら長期停止期間中(10年以上)に定期検査がなく、電力の担当者や作業員についても、代替わりをしていて、経験豊かな人が少なくなっている。若手への技術伝承が、メーカ、電力、協力会社とも大きな課題になっている。

そのため、若い技術者に対し、過去の経験(失敗)等から保全技術伝承を行うセミナーを開催し、技術伝承のきっかけとする。

### プログラム

開会あいさつ		
13:00～(1)セミナーの目的について		山下 理道(東京電力)
第一部：過去からの教訓を学ぶ	司会：岡本 孝司(東京大学)	
13:05～(2)東京電力原子力部門の企業倫理活動の原点(2002年)	谷口 敦(東京電力)	
13:40～(3)美浜発電所3号機における配管破損事故(2004年)	岡本 庄司(関西電力)	
休憩 14:15～14:25		
14:25～(4)東日本大震災時の女川原子力発電所(2011年)	佐藤 英介(東北電力)	
15:00～(5)品質不正事案への対応とQMS改善活動	宇奈手 一之(三菱重工)	
休憩 15:35～15:45		
第二部：再稼働を経験して	司会：谷浦 亘(中国電力)	
15:45～(6)再稼働での経験と今後の取組み ～二巡目プラントと運転中プラントへの支援		松永 圭司(東芝)
16:20～(7)島根原子力発電所2号機 再稼働の瞬間に立ち会って	今野 隆博(日立)	
閉会あいさつ		
16:55～(8)総括		岡本 孝司(東京大学)
意見交換会(ホワイエ)	17:00～	

<実施形態>ハイブリッド方式：会場あるいはオンラインでの参加

<定員>会場参加250名(収容可能)、オンライン参加100名

<申込方法等> こちらよりお申込みください。<https://www.jsm.or.jp/semi/m02/>

\*第25回保全セミナーにつきましては、日本保全学会HPでもご案内します。